

(一社)防府薬剤師会だより

清流

第126号

2015.9.30



梶取素彦・美和子 銅像(防府天満宮) (撮影：木村絃明)

目次

気ままトーク（山口県立総合医療センター 家永 友昭）	1
山口健康福祉センターからのお知らせ	2
定例理事会報告	3
職場紹介（フェアリー薬局 廣田 圭吾）	6
服薬指導の実例（防府リハビリテーション病院 藤山 ちひろ）	7
こんにちは	8
会員の動き	9
生涯教育	9
防府薬剤師会ゴルフコンペ報告	11
納涼会の様子	12
防府健康フォーラム 2015 のお知らせ	13
表紙解説	13
編集後記	14

— 気ままトーク —

「3 歳児強し」

山口県立総合医療センター 家永 友昭

原稿依頼を受け数日、「原稿まだですか？」とお声がかかり大慌てで書いております。

ネタに困りましたが内容は問わないとのことなので、我が家の格闘をご紹介しますと思います。

日々の戦いの相手は3歳半になったばかりの娘です。朝から寝るまで振り回されています。

そんな中のいくつかのエピソードについて書いてみたいと思います。

先日、夕飯の時に「今日保育園で何したの？」と聞くと「〇〇くんがね、ウロトラマンチェクシーになったんよ」と。ウロトラマンはすぐわかりましたが、私も妻も「チェクシー」は聞いたことがありません。何度聞き返しても「ウルトラマンチェクシー」を譲りません。

最近放送が始まった新種のウルトラマンかと思いきや仕方なくスマホで調べることになりました。「ウルトラマン」と検索するといくつもヒットしてきます。それを読み上げて聞きますが「違う！」と。それから、こちらが読み上げたのに対抗して、娘は、見たものをウルトラマンにしまいました。「ウルトラマンパパ、ウルトラマンママ」このあたりは実際にあるので否定しませんでした。が、「ウルトラマンお外、ウルトラマンコップ、ウルトラマンお茶碗、ウルトラマンテレビ・・・」と大きい声でしばらく叫んでいました。結局「チェクシー」が何者だったのかは未だ不明です。あくまで推測ですが、ウルトラマン X(エックス)ではないかと思っています。

子供から遊ぼうと言ってきてくれるのは嬉し

い限りですが、楽ではないことの方が多いかもしれません。疲れ果てて帰宅すると「誕生日おめでとうして！」とせがまれました。保育園では誕生日の子を先生が持ち上げる儀式(?)があるようで、その日が友達の誕生日だったようです。ただ、娘の誕生日ではないので「誕生日にね」といいますが、聞き入れられるはずもなく結局やることになりました。「5 回だけ」の約束を取り付け、放り上げる事5回、「もう一回！10まで」と。仕方なく10回・・・このやり取りが約30分繰り返されました。さすがに15kgを放り上げ続けるのも限界が近づき、最後はこちらが「もう勘弁して」とお願いする羽目になりました。ただ、かなりの筋トレになったようで翌日は腕が重く筋肉痛になってしまいました。

子供の成長は嬉しい限りですが、少し前から反抗期なのか言うことをなかなか聞いてくれず手を焼いています。今は「なんで？〇〇ってなに？」に困らされています。また、子供にとって母親の存在は別格のようで何かあれば「ママがいい。ママにしてみよう。」と言われてしまいます。父親にとっては寂しい気はしますが同じような話も聞きますので仕方ないのかなと思うようにしています。

よくある話ではありますが、子供の寝顔は「頑張ろう」という気にさせてくれます。やはりいいものですね。ただ、寝顔で疲れは取れませんが。

日々子供に振り回されてはいいですが、子供と一緒に親としても成長していければと思っている今日この頃です。

ー 山口健康福祉センターからのお知らせ ー

1 平成 27 年度「薬と健康の週間」の実施について

医薬品及び薬剤師の役割に関する正しい認識を、広く県民の間に浸透させることにより、県民の保健衛生の維持向上に寄与することを目的として、本年度も 10 月 17 日（土）から 10 月 23 日（金）までを中心とした期間に、「薬と健康の週間」を実施することとなりました。

ついては、本行事の趣旨を御理解の上、地区薬剤師会の啓発イベント等に御協力いただきますようよろしくお願いします。

2 薬事・麻薬・毒物劇物関係の申請・届出について

郵送による提出も可能です。その場合は、以下に御留意ください。

- ① 書類の余白等に連絡先を明記してください。
- ② 申請書等の様式は以下からダウンロードできます。

http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a15400/index/down_index.html

（山口県公式サイト→「組織から探す」タブ→薬務課→申請書等ダウンロード）

- ③ 提出先

〒753-8588 山口市吉敷下東三丁目 1-1

山口健康福祉センター 生活環境課 環境衛生薬事班

3 麻薬の年間受払届等について

- （1）麻薬の年間受払届出提出時の注意事項

毎年 11 月 30 日までに、届出をすることになっています。その際、必ず帳簿の麻薬と在庫している麻薬の数等を確認してから届出を行ってください。

- （2）免許証等の交付

申請により新たに交付された免許証等は、原則、山口健康福祉センター窓口でお渡しますが、郵送による交付も可能です。

郵送を希望される場合は、送付先を明記し、簡易書留料金分の切手を貼付した返信用封筒を申請時に併せて提出してください。

参考：定形外郵便物（25g まで）の簡易書留料金→430 円（H27.8.1 現在）

— 定例理事会報告 —

(一社)防府薬剤師会 平成27年度 第3回 定例理事会議事録

開催日時:平成 27 年 6 月 4 日(木) 19:30~20:30

開催場所:防府薬剤師会館

出席:福田(淳)、木村、三堀、椎木、白野、原田、吉岡、舟谷、越智、山内、福田(太)各理事、松村監事
欠席:竹光理事

【協議事項】

1.通常総会を終えて(三堀副会長):5 月 30 日(土)防府グランドホテルにて開催、参加者 33 名。提出された質問について。質問:予算(案)と事業計画(案)が報告事項となっているが協議事項ではないか。回答:予算(案)と事業計画(案)は定款第 41 条で理事会の承認を得ていれば、総会では報告承認で良いと定められている。今後とも総会では報告事項とする。

2.「ダメ。ゼッタイ。」街頭キャンペーンについて(山内理事):開催日:6 月 20 日 14:00~場所:イオン防府

3.電子版お薬手帳研修会の日程(三堀副会長):6 月~10 月の間に開催予定。

4.防府三師会合同協議会について(三堀副会長):6 月 30 日(火)19 時から開催。幹事:防府医師会。次回健康フォーラムの方向性について説明がある予定で、薬剤師会のテーマについては、学校薬剤師の活動を通じて薬剤師の職能をPRする。委員会にて内容を検討する。

5.県薬選挙管理委員の推薦について(木村副会長):椎木副会長は県薬代議員につき兼務不可。福田理事を推薦したい。審議:賛成 11 名、全会一致で承認となった。

6.一般社団法人 防府薬剤師会 会長候補者選挙規定について(三堀副会長):定時総会にて会長候補者選挙規定変更の承認を得たので、本理事会にて細則の変更を行いたい。審議:賛成 10 名、反対 1 名、棄権無し。反対意見:説明資料の語句が分かりにくく理解が難しい。会長候補者選挙規定細則(案)について、改めて説明資料を作成し説明を行ったうえで、改めて審議を行う事となった。

7.理事会決定事項について(木村副会長):理事会議事録はメールで理事、監事へ送付し、確認することとなった。

8.医療と介護の連携:防府市が防府市医療介護推進委員会を新たに設置。6 月 25 日に会議を開催する予定。高齢障害課より 2 名の委員の出席依頼があった。福田会長、越智先生が出席することとしたい。審議:賛成 11 名、全会一致で承認となった。

9.医療機器・衛生材料についての勉強会について(福田会長):特定衛生材料について、医師や介護スタッフからの相談があると想定される。セイエルと衛生材料メーカーの協力により、薬剤師やケアマネージャーを招いた勉強

会を 2~3 回開催したい。担当は在宅医療推進委員会とし、7 月~8 月開催予定とする。

10.防府薬剤師会会員証について(三堀副会長):県薬剤師会が顔写真付きの会員章の作成を終了した。防府独自の会員証を作ってはどうか。専用プリンター10~15 万円(ティーエスアルフレッサより情報提供)。次回理事会までに資料を準備し、審議を行うこととなった。

11.納涼会について(原田専務):開催時期含めて親睦小委員会にて検討することとなった。

12.入会者(木村副会長):審議:賛成 11 名、全会一致で承認となった。

【報告事項】

1.学校プール水質検査日程について(山内理事):6 月 19 日(金)、7 月 10 日(金)、8 月 7 日(金)の 3 回予定している。

2.県薬地域薬剤師会協議会開催(福田会長):5 月 28 日 19:00 よりセントコア山口にて開催された。

3.医薬品情報をメール配信に(No.315 から)(木村副会長):今後、事務局からの情報配信は、医薬品情報に限らず、メールで行いたい。何を配信するのか、整理した上で次回協議することとなった。

【その他】

関連事項:その他

①県薬関係:保険薬局部会報告:資料を用いて説明。

②会営薬局報告(吉岡管理薬剤師):資料を用いて説明。

【委員会活動】

1.保険薬局委員会(木村委員長)保険薬局協議会は 6 月 9 日(火)レビー小体型型認知症の病態・治療について予定。

2.生涯教育委員会(三堀委員長):6 月 11 日(木)操役と一く「吐血と下血」予定。6 月 26 日(金)防府医師会共催学術講演会を開催予定。

3.広報委員会(白野委員長):広報誌 124 号を 6 月中旬から下旬に発行予定。ウェブサイトにて事業報告、事業計画を掲載し、一般の方にも見ていただけるようにしている。

4.在宅医療推進委員会(越智委員長):6 月中旬以降に第1回カンファレンス予定。

5.その他小委員会 休日診療所チーム(椎木担当理事)

(一社)防府薬剤師会 平成27年度 第4回 定例理事会議事録

開催日時:平成27年7月2日(木)

開催場所:防府薬剤師会館

出席:福田(淳)、木村、三堀、椎木、白野、原田、越智、竹光、福田(太)、船谷、山内、吉岡各理事、松村
監事 欠席者:笠原監事

議 題

【協議事項】

- 1.会長選挙規程の細則(案)について(三堀副会長):資料を用いて説明。賛成12名、全会一致で承認となった。
- 2.電子版おくすり手帳の研修会について(三堀副会長):9月17日19:00~20:00予定。
- 3.メール送信の対応内容(事務局):①送信先:会員薬局・病院。②送信内容:医薬品情報・研修会、講演会のお知らせ・その他連絡文書。ただし、病院へは医薬品情報は送信しない。案内文にその旨記載するよう修正する。ファックスでのみ送信するものは無い。賛成12名、反対無し、棄権無し。全会一致で承認となった。
- 4.講演会開催について(事業概要・開催概要等)(福田会長):在宅医療推進委員会にて検討した。現在、公益事業として実施する案が出ている。全薬剤師が参加するような事業としたい。詳細については在宅医療推進委員会を中心に企画を行っていく。

日時:2月21日(日)午前午後 場所:ルルサス防府 多目的ホール

内容・午前…薬剤師を対象とした講演会(共益事業)・午後…防府市民向け公益事業

案)指先穿刺、メーカー協賛での在宅医療向け食品、器材等の展示、調理室での調理実習、育児相談等。審議:賛成12名、全会一致で承認となった。

5.入会者(木村副会長) 賛成12名、全会一致で承認となった。

退会者:下村 朔郎 先生 無所属 6/13死去

【報告事項】

1.三師会合同会議について(三堀副会長):6月30日 防府三師会合同協議会開催

○平成26年度事業報告・6月24日合同協議会報告・市民健康公開講座2014報告・親睦ゴルフ大会報告日時:2014年11月9日 場所:宇部カントリーホール万年池東コース 参加者:20名 優勝者:吉田先生(医師会)。

○協議事項・防府三師会市民公開講座2015開催について 日時:2015年11月1日 場所:アスパラート・第14回防府三師会親睦ゴルフ大会 日時:11月3日 場所:宇部カントリー万年池東コース

○その他報告事項:歯科医師会会長、副会長変更について。防府薬剤師会事務長変更について。

2.保険薬局部会について(木村副会長):平成27年6月

13日、翠山荘にて開催。

3.県薬定時総会について(木村副会長):平成27年6月20日、翠山荘にて開催。

4.おくすり管理箱の現状について(竹光理事):在宅医療推進委員会からの意見を参考にデザインを変更する予定。

5.事務引継について(事務局):6月30日をもって全ての引継ぎを終了した。

【その他】

宮田薬局閉局予定。医薬品は会営薬局が引き取り、その後購入希望を会員へ募る。

関連事項・その他

1.会営薬局関係 月次業績・備蓄関係・その他(吉岡管理薬剤師):資料を用いて説明。新たに薬剤師を採用予定。来週、会長が面接予定。宮田薬局から引き取った医薬品のリストは近日配信予定。

【委員会活動】

1.保険薬局委員会(木村委員長):協議会 7/14(火)ダクルインザ、スンベプラについて(ブリストルマイヤーズ)。

2.生涯学習委員会(三堀委員長、原田副委員長):別紙を用いて説明

3.学校薬剤師委員会(山内委員長):第2回プール水質検査を7月に予定。

4.在宅医療推進委員会(越智委員長、吉岡副委員長):6月30日にカンファレンスを開催した。医療材料についての勉強会について。

5.小委員会・チーム

①親睦小委員会(竹光委員長):サイボウズへ薬草園のアンケートをアップしている。確認していただきたい。9月12日開催の納涼会について準備を今後進めていく。

②休日診療所(椎木担当理事、山内副担当理事)

6.総務委員会(木村副会長):・冊子「正しく知ろう!薬の使い方」の購入について。50部単位で購入可能。30円/冊。会で200部購入し、各施設へ配布する。残りは防府薬剤師会の活動の際に市民へ配布する。購入を希望する施設は各自購入する。

・その他

○災害に備えた医療関係団体等の連絡会議について:7月24日第1回会議予定 会場:防府市役所

○10月薬歴講習会に合わせて行われる講演会について。

○事務局より:お薬手帳の在庫数が2000冊となった。保険薬局委員会に於いて、発注するか検討することとなった。

・会員証作成の件:表4色200枚で800円/枚(恵比寿堂印刷見積)次回理事会にてプリンター一式の見積書(ティーエスアルフレッサ依頼)と、恵比寿堂印刷見積を資料として提出の上協議することとなった。

(一社)防府薬剤師会 平成27年度 第5回 定例理事会議事録

開催日時：平成27年8月6日（木）19:30～21:30

開催場所：防府薬剤師会館

出席：福田、木村、三堀、椎木、原田、白野、吉岡、越智、舟谷、山内各理事、松村監事

欠席：竹光、福田（太）各理事、笠原監事

オブザーバー：永田事務長

議題

【協議事項】

1. おくすり手帳・カバーの取扱いについて（木村副会長）：来年度からは公益事業の一環として手帳を各薬局にも無料で配布できるようにしたい。それに伴い①上限を決めないと対応できないのでは。②カバーも一緒に無料にできないか。という2点に関して討論。

上限の有無、カバーの無料化は保留。次回以降の理事会で再度検討する。

2. 会員証の作成について（三堀副会長）：業者の見積もり書を基に検討。防府薬剤師会で専用プリンターやソフトを購入する案もあったが、誰がデータを打ち込んだりする作業をするのかという問題になり、現在保留中。見積もり金額は会でそろえるのとあまり変わらなかったが、台紙が厚紙ということでプラスチックに比べるとやはり見劣りするという意見有り。印刷会社だけでなくカメラ屋にも見積もりをとって再度検討。

3. 健康フォーラムの役割分担について（三堀副会長）：11月1日（日）開催。役割分担について討議し、おくすり相談には前年に引き続き今年も白野先生、座長は原田先生に引き受けてもらう。また、講演が広島大学森川先生なので、講演前は今年も指先採血生化学検査を行うことになる予定。

4. 入会者（木村副会長）：理事全員承認。

【報告事項】

1. 保険薬局部会地域委員会報告（舟谷理事）：薬剤服用歴記載状況の自主点検結果等について報告。

【その他】

越智理事より「おくすり管理箱」の特許申請について提案あり。

【関連事項・その他】

①保健所・保健センター・その他行政関係（担当委員）：本日（8月6日）14時から市役所にて防府市医療介護連携推進協議会があった。

②会営薬局関係 月次業績・備蓄関係・その他（吉岡管理薬剤師）：7月から大庭薬剤師が入ってきたおかげで上手く回っている。近いうち高度医療の申請を行う予定。

③その他：防府災害時対策チーム協議会について（舟谷理事）：7月21日市役所にて開催された。DMATとは違う組織で動くため、防府薬剤師会独自の対応マニュアルを作成する必要がある。「災害時、薬剤師会のどこに電話したら良いのか。どういう対応ができるのか。市内だけでなく市外からも応援を受けることは出来るのか。」など問い合わせを受けた。

在宅介護衛生材料の講習会について（越智理事）：県薬在宅医療委員会での衛生材料の予算を基に、セイエルさんを通じて行いたいとのこと。また、県薬で残薬バッグ事業も展開する予定だとのこと。

【委員会活動】

1. 保険薬局委員会（木村委員長）：協議会は8月11日（火）に開催。吸入指導に関してMeiji Seikaファルマ株式会社に講演をお願いする予定。

2. 生涯学習委員会（三堀委員長）：別紙にて8月の研修会並びに講演会の予定を説明。

3. 広報委員会（白野委員長）：清流第125号（総会号）を発行し、現在126号の原稿を依頼中。

4. 学校薬剤師委員会（山内委員長）：明日（8月7日）第3回プール水質検査を行う予定。

5. 在宅医療推進委員会（越智委員長）：8月27日にセイエルさんをお願いして在宅介護衛生材料講習を行う予定。

6. その他小委員会・チーム

親睦小委員会（原田専務理事）：納涼会ではバルーンアートの費用も補助して欲しい。また例年行っているちびっこ花火は、大人の目が行き届かないことがあるため危険なので、今年は中止する。

休日診療所チーム（椎木担当理事）：夏場は落ち着いている状況を報告。

7. 総務委員会（木村副会長）：永田事務長より電圧契約変更の話あり。

－ 職場紹介 －

フェアリー薬局 廣田 圭吾

防府の地に足を降ろして、早 6 年。見た目的にはベテラン薬剤師、フェアリー薬局 廣田です。

開業時に一度ご紹介をさせていただいたようですが、その頃から店舗の大きさもスタッフも大きく様変わりしているようですので今回改めてご紹介をさせていただきたいと思います。現在のスタッフは薬剤師が 7 名、事務員が 5 名の総勢 12 人の体制で勤務しております。(男盛りの男性薬剤師が 5 名もいるので、若干暑苦しいかもしれません 笑)

主な処方元は光山医院で、内科・整形外科・小児科・耳鼻科と幅広い科目の処方箋を日々お受けしております。処方の特徴としては透析導入をされている患者様が多いためカリウムやリン・カルシウムの管理をする処方が多く、薬剤数も多いため 1 包化をさせていただく機会が多いのが特徴です。

薬局の特徴としては、男性薬剤師が多いこともそのひとつですが、それ以上に患者様へのホスピタリティを大切に考えています。科目が多岐にわたるため、小さな子供さんから 90 を超える方まで、様々な年代の方が来局されます。そのため環境づくりの一環として、子連れの患者様や急性疾患で体調の悪い方や足腰の悪い方でも、楽に説明を聞けるように座るタイプの投薬ブースにさせていただいております。また、説明をしっかり聞きたい方・説明は程々に早くもらいたい方など患者様の要望に対応するため投薬ブースを複数用意し、フル回転で要望に応えられるように努力しております。他にも、安心してお話をさせていただく

ためにプライバシー保護のための仕切りを設けていることや薬局へのアプローチをバリアフリーにしていることなど、来局される患者様にとって居心地のいい空間になるように配慮しています。

そして、ハードだけでなくソフトの部分でも、薬局として取り組んでいることがあります。それは服薬指導の際に自己紹介をすること。特に難しいことでなく、「本日担当します薬剤師の廣田です」とまず自分から名乗るだけです。最近農作物でも生産者が明記されていることが多いですが、それと同じ様にサービスを提供するものが何者なのかということがわかることで少しでも安心感を得てもらえるのではないかと考えています。定期的に来局される方には、「わかってるよ」と笑顔で言われることもあります・・・

患者様に信頼され、心の距離を縮めていくこと。このことが多くの情報を引き出し、患者様がより安全に薬を使用してもらうことに繋がるのではと考えています。そのためにも今の状況に満足せず、今後も日本人の素晴らしい美德である、おもてなしの心をもって 患者を想い、地域医療へ貢献できる薬局を目指していきたいと思ひます。



— 服薬指導の実例 —

防府リハビリテーション病院 藤山 ちひろ

こんにちは。防府リハビリテーション病院の藤山です。山口県へ来て3年目、薬剤師として働き始めて7年目になりました。今回は脳梗塞の患者さんへの服薬指導を通して考えた服薬指導のあるべき姿について書きたいと思います。

以前、脳神経外科の病棟専任薬剤師として働いていた時、脳梗塞の患者さんを担当する機会が多くありました。元気に暮らしていた人が突然、麻痺やろれつが回らないなどの症状で病院に運ばれるケースが多いのが脳梗塞です。患者さんの中には、片麻痺や構音障害といった後遺症を負う人も少なくありません。そのため、今後の生活や再発に対して不安を抱えている患者さんは多いです。

担当していた患者さんが再発、再入院となってしまった事もあり、いかに再発予防につながる指導ができるかが大きな課題でした。これまでの服薬指導では、薬の必要性、効能、用法用量、副作用を伝えることはもちろん、薬の自己管理に問題がないか、嚥下障害による飲みこみにくさがないか、巧緻障害によるヒート包装の開封困難はないかなどの確認も行い、患者さんが薬を適切に管理・服用できるよう指導していました。しかし、それだけでは不十分で、もう一步踏み込んだ指導が必要だと感じました。

そもそも脳梗塞を含む生活習慣病は、生活習慣を改善して、肥満、高血圧、脂質異常症、糖尿病にならないようにする必要があります。さらに、これらの危険因子を合

併している場合でも、生活習慣の改善を優先しなければなりません。それだけでは発症予防できないと判断された場合には薬物療法が必要となります。厚生労働省の健康増進普及月間の標語でも「1に運動、2に食事、しっかり禁煙、最後にクスリ」となっています。高齢であるほど、これまでの生活習慣を変えるには根気がいります。

私たちがさえ健康に良いとされる知識をもっている、その知識を生活の中に取り入れる事はなかなか難しいものです。そこで、服薬指導の際には、患者さんの心理を理解し、個々に合った実践できそうな具体的改善策も紹介できれば、少しずつでも生活習慣の改善、危険因子の良好なコントロールにつながり、やがては再発予防への一歩になるのではないかと思います。

現在当院の患者さんの中にも、脳梗塞の既往のある方は多くいらっしゃいます。慢性期の継続的な治療が重要とされている脳梗塞では、外来へ移ってからの指導も重要です。そのためにも、服薬指導は薬剤師からの一方通行になるのではなく、患者さんからも相談ができる環境を作ることが大切だと思います。今後、さらにコミュニケーション能力を磨き、説得力のある服薬指導ができるように頑張りたいと思います。引き続き、皆様にはご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

— こんにちは和 —

シメイ ヨシダ チアキ
氏名:吉田 千秋

血液型:O 型

出身大学:福山大学

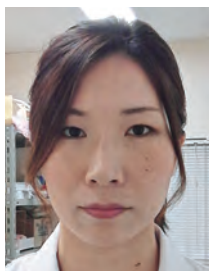
(平成 19 年度卒)

勤め先:大崎薬局

趣味:ショッピング

好きな言葉:なんとかなる

ひとこと:よろしくお願いします



シメイ ヒラセ セイコ
氏名:平瀬 聖子

血液型:AB 型

出身大学:九州大学

(平成 20 年度卒)

勤め先:オーエス中関薬局

趣味:ドラマ

好きな言葉:一期一会

ひとこと: よろしくお願ひ致します。



シメイ カイ タカフミ
氏名:甲斐 崇文

血液型:AB 型

出身大学:京都薬科大学

(平成 16 年度卒)

勤め先:山口県立総合医療センター

趣味:ウクレレ

好きな言葉:無駄の中に宝がある

ひとこと:兵庫県から引越してきました。

色々と山口県のことを勉強中です。

よろしくお願いいたします。



シメイ アオタニ モトキ
氏名:青谷 元喜

血液型:O 型

出身大学:京都薬科大学

(平成9年度卒)

勤め先:オーエス中関薬局

趣味:ラグビー、釣り

好きな言葉:one for all, all for one

ひとこと:皆さまに役に立つ薬剤師になれるよう頑張ります！週末は小学生ラグビーのコーチをしています。部員大募集中！！「山口ラグビースクール」で検索してみてください！



シメイ ナカシマ リエ
氏名:中島 理恵

血液型:A型

出身大学:第一薬科大学

(平成元年度卒)

勤め先:めばえ薬局

趣味:今は子供のスポ少・部活の応援！

好きな言葉: 勇気は一秒、後悔は一生

ひとこと: 休日は子供のスポ少とテニス部の手伝いで忙しい日々を過ごしていますが、子供たちを応援することでストレスを発散させ、頑張っています。



－ 会員の動き －

◇入会◇

藤山 ちひろ 防府リハビリテーション病院
石川 真也 防府病院
小橋 長任 新くわのやま薬局
小方 悠司 フタミ薬局
大庭 瑠菜 会営国分寺薬局
栗林 佐知 防府胃腸病院

◇退会◇

下村 朔郎 無所属(終身会員)
吉武 祥代 えびす薬局
永嵩 浩文 フタミ薬局駅南店

◇変更◇

比嘉 圭一郎 フタミ薬局防府店 → フタミ薬局駅南店

－ 生涯教育 －

○ 5月14日(木) 出席者数：13名(薬剤師数13名 内会員数12名)

防府医療圏生涯学習研修会

JPALS コード「35-2015-0019-101」

「医療・介護提供体制見直しと薬剤師」

エバルス 営業戦略部 カスタマーサポートグループ 松本 浩明 先生

○ 5月20日(水) 出席者数：58名(薬剤師数11名 内会員数7名)

第14回防府市呼吸と心臓を勉強する会

JPALS コード「35-2015-0020-101」

「スーグラ錠に関する情報提供」

アステラス製薬

「たかが咳、されど咳」

川崎医科大学 総合内科学Ⅰ 准教授 宮下 修行 先生

「新時代の心臓リハビリテーション：エビデンスと実際」

国立循環器病研究センター 心臓血管内科/循環器病リハビリテーション部
部長 後藤 葉一 先生

○ 5月20日(水) 出席者数：51名(内薬剤師数：29名 内会員数 25名)

防府医師会共催学術講演会

JPALS コード「35-2015-0021-101」

「タケキャブ錠に関する情報提供」

武田薬品

「GERD 診療のトピックス」

山口大学医学部附属病院 光学医療診療部
准教授 岡本 健志 先生

○ 6月11日（木） 出席者数：9名（内薬剤師数：9名 内会員数 9名）

操薬トーク in 防府

JPALS コード「35-2015-0045-101」

「症状から見る病態生理（吐血・下血）」

広島大学大学院医歯薬学総合研究科 教授 森川 則文 先生

○ 6月26日（金） 出席者数：51名（内薬剤師数：29名 内会員数 24名）

防府医師会共催学術講演会

JPALS コード「35-2015-0046-101」

「デベルザ錠に関する情報提供」

興和創薬株式会社

「高齢者糖尿病とその治療－SGLT2 阻害薬は高齢者糖尿病には不向きなのか？－」

マツダ病院 糖尿病内科 主任部長 辻 英之 先生

○ 7月9日（木） 出席者数：12名（内薬剤師数12名 内会員数12名）

防府医療圏生涯学習研修会

JPALS コード「35-2015-0056-101」

「ジェネリック医薬品の役割と最新トレンド」

サンド株式会社 プライマリケア事業本部 マーケティンググループ

河嶋 浩明 先生

○ 7月24日（金） 出席者数：49名（内薬剤師数28名 内会員数22名）

防府医師会共催学術講演会

JPALS コード「35-2015-0057-101」

「クラリス錠に関する情報提供」

大正富山医薬品株式会社

「発熱が遅延したマイコプラズマ肺炎の3例」

山口県立総合医療センター小児科 部長 白石 昌弘 先生

「インフルエンザ感染の重症化機序に関する最新知見」

全国共同利用・共同研究「酵素学研究拠点」 徳島大学疾患酵素学研究センター
特任教授（名誉教授） 木戸 博 先生

○ 8月20日（木） 出席者数：15名（内薬剤師数15名 内会員数14名）

操薬と一く in 防府

JPALS コード「35-2015-0078-101」

「最新の医薬関連情報（6～7月度）と症状から見る病態生理（頭痛）」

広島大学大学院医歯薬学総合研究科 教授 森川 則文 先生

○ 8月28日（金）出席者数：51名（薬剤師数33名 内会員数28名）

防府医師会共催学術講演会

JPALS コード「35-2015-0079-101」

「クレストール錠に関する情報提供」

アストラゼネカ

「PCI 治療の現状を踏まえた、1次予防からの積極的脂質低下療法の意義」

山口県立総合医療センター 循環器内科 部長 中尾 文昭 先生

— 防府薬剤師会ゴルフコンペ報告 —

幹事: 椎木 康之(防府栄町薬局)

第20回防府薬剤師会ゴルフコンペが、2015年8月23日(日)、泉水原ゴルフクラブで開催されました。当日は晴天でまだまだ暑い中、総勢14名のゴルフ好きのみなさんが腕前を競いました。

優勝は、初出場の永田利明防府薬剤師会事務長でした。またベストグロス賞は、三好生典先生(県立総合医療センター)が、グロス85(OUT:41, IN:44)というすばらしいスコアで獲得されました。

第3位までの結果は以下のとおりです。

順位	プレーヤ名称(敬称略)	OUT	IN	グロス	ハンディ	ネット
優勝	永田 利明(防府薬剤師会)	52	49	101	28.8	72.2
準優勝	河鍋 武史(フェアリー薬局)	43	42	85	12.0	73.0
3位	山内 秀昭(山内漢方薬局)	46	52	98	24.0	74.0

ハンディキャップ算出方法: ダブルペリア方式

「ゴルフ好きなら少しぐらい暑くても集まってくれるだろう」ということで今回は真夏の開催となりましたが、セッティングした幹事(椎木)自身はかなりバテてしまいました。次回はもう少し気候が良いときにやりたいですが、春や秋は行事が目白押しでなかなかうまく日程がとれません。ということでまた真夏か真冬になるかもしれませんが、みなさん、集まってください。よろしくお願いします。これまで参加されたことのない方の参加もお待ちしております。



お悔やみ

下村 朔郎 先生がお亡くなりになりました。
心よりご冥福をお祈り申し上げます。

－ 納涼会が行われました －

9月12日(土)に防府薬剤師会館にて今年も納涼会が行われました。

今年は例年より少し遅く、肌寒いのは覚悟していましたが、突然の大雨に見舞われ、決して良い天候とはいえない状況でした。にもかかわらず、皆様方のご協力もあって、速やかに会議室へ避難でき、雨が止むとすぐにテーブルとイスが拭かれ、また屋外でも楽しむことができました。

企画としては、バルーンアートやフラダンス、ちびっこジャンケン大会などで、最後は例年通り大抽選会で幕を閉じました。

1年に1回のイベントですが、子ども達の成長の早さにいつもおどろかされます。我々は年老いていかなないようにしっかりアンチエイジングを行いながら、来年の開催も楽しみにしたいと思います。



－ 防府健康フォーラム2015のお知らせ －

生涯学習委員会 三堀 史郎

今年で10回目になる防府健康フォーラムを11月1日(日)に開催し、関係者を含み、500名以上の参加者を予定しています。

今回のタイトルは

市民健康公開講座 2015 ほうふ 健康フォーラム

「☆住み慣れたほうふで“健康寿命”を伸ばそう☆」

～健やかで元気に過ごすための健康講座～

と題して「健康寿命」を取り上げました。

講演の始まるまでの間、医師・歯科医師・薬剤師による健康相談、体験コーナーでは、今年も広島大学薬学部臨床薬物治療学の教授と協力して、薬剤師が血液採取による健康チェックを行います。

講演は、以下の通りで、

○講演1「口腔ケアで健康寿命を延ばそう」

山口大学医学部歯科口腔外科 助教 原田 耕志 先生

○講演2「市販の薬とサプリメントの上手な使い方」

広島大学大学院医歯薬保健学研究院 教授 森川 則文 先生

○講演3「ロコモ予防でいつまでも若々しく」

山縣医院 院長 山縣 茂樹 先生

の講演が行われます。

今回は講演3の前に、理学療法士さん指導の体操も予定していますので、是非、参加及び協力をお願いします。

表紙写真「楫取素彦・美和子 銅像（防府天満宮）」

(解説)

楫取素彦は、明治天皇第十皇女貞宮多喜子内親王の養育主任を務めましたが、明治32年、貞宮はわずか3歳で夭折されました。その遺品を収める場所として、翌年防府天満宮内に遥拝所が建立されました。銅像は今年3月、遥拝所を見守るように眼差しを向けて建立されました。」

(解説板他より)



遥拝所

■編集後記■

夏も終わり、納涼会も過ぎ、すっかり秋の季節になってきました。今年はシルバーウィークがあったので、遠出をして秋を楽しまれた方も多かったことと思います。

広報委員会に新たなメンバーが加わりました、「清流」も更なる充実を図っていければと思っています。これまで同様、皆様方のご協力をお願いいたします。

(一社)防府薬剤師会 広報委員会

(白野 陽正、松井 都世子、渡邊 太朗、佐藤 洋平、青谷 元喜)

発行所

〒747 - 0028 防府市東松崎町 4 - 23

(一社)防府薬剤師会

TEL:0835 - 38 - 4360

FAX:0835 - 38 - 4371

URL:<http://hoyaku.jp/>

e-mail:info@hoyaku.jp

発行編集人 福田 淳子

印刷所 瞬報社オフリン印刷株式会社

山口市小郡下郷 2410

TEL:083-972-5678

無断複写、転載を禁じます。